

五泉市 議会だより



第20号

平成24年
10月25日

■発行／五泉市議会 ■編集／広報特別委員会 ■議会事務局／〒959-1692 新潟県五泉市太田1094番地1
TEL.0250-43-3911（内線370） FAX.0250-43-2716



橋田小学校の稲刈り

◆目次

ページ

第4回7月臨時会
第5回8月臨時会

2

第6回9月定例会

3

議決結果

議長室から

4
5

委員会審査報告

議会運営委員会

総務文教常任委員会

厚生経済常任委員会

建設企業常任委員会

議員別議案賛否一覧表

6
7

主な議案内容

7

決算審査特別委員会

8

一般質問（13名）

9
15

閉会中における常任委
員会所管事務調査報告

15

厚生経済常任委員会

意見書・当局報告・請願

16

編集後記

16

平成24年 第4回 7月臨時会・第5回 8月臨時会

審査された案件		議決結果
7月臨時会	五泉市一般会計補正予算（第3号）	可決
	動産の取得について	可決
8月臨時会	工事請負契約の締結について	可決
	和解について	可決

■ 7月臨時会

＜一般会計 補正予算（第3号）の内容＞

- 農業用水路の土砂撤去委託料に660万円を計上
- 林道復旧工事費に300万円を追加
- 道路除雪機械整備費補助金に600万円を追加
- 予備費を1,560万円減額（予算総額に変更はありません。）

＜動産の取得について＞

総合保育園建築用の集成材が納期に時間を要するので、建築工事の期間を確保するため事前に購入するものです。

株式会社佐藤木材と5,670万円で集成材の購入契約を締結するものです。

■ 8月臨時会

＜工事請負契約の締結について＞

総合保育園建築本体工事の請負契約を、次の内容で締結するものです。

- ・契約の相手方 横山建設株式会社
- ・契約金額 3億2,550万円

＜和解について＞

山王中学校棟耐震壁補強工事に関し、強度不足のため追加工事費417万9千円が必要になった問題で、相手方である有限会社山本建築設計事務所が市に対して解決金100万円を支払い、市は解決金以外の請求を放棄するという条件で和解をするものです。

職員の責任の所在については、当議案に対して一定の結論が出た後すべてを検証して、近々に結果を出したいということでした。

■ 7月臨時会 ＜当局報告＞

○山王中学校耐震補強工事の設計業者との交渉経過について

本件に関し、ご心配とご迷惑をおかけしていることをお詫び申し上げます。6月定例市議会で議会からいただいた「もう少し話し合いを継続せよ。」とのご意見に沿い、現在、引き続き当事者間の交渉を続けているので、まとまるよう努力し、結果を議会に提案させていただきたいと考えています。

■ 8月臨時会 ＜当局報告＞

8月3日村松上水道の断減水について

8月3日に村松地域で発生した断減水は、矢津浄水場浄水池のバルブ修繕後の清掃作業の遅れと配水池水位計の見方の認識誤りが重なって発生したものである。バルブ修繕後に浄水池の清掃作業を行ったが、砂等の堆積が非常に多くて吸引に時間を要し、配水池への送水開始が遅れた。また、この時点で表示盤の配水池水位は73cmを表示していたため断水には至らないと判断していたが、この表示は配水池内の汚泥集積槽の深さを含んだものであり、実際には配水池内の水位は0になっていた。このため、断水広報を行うとともに、新潟市からも応援をもらって給水活動を行った。断水が復旧し、概ね濁り水が排出できた午後8時に給水活動を終了した。断減水が発生した地域の皆さまには大変ご迷惑をおかけした。今後は維持管理にさらなる注意を払い、このような事態にならないよう努力していきたい。

8月6日暴風雨による被害状況について

消防本部の観測によると五泉地域で34.4m、村松地域で28mの最大瞬間風速を記録した。正午から30分間の雨量も五泉地域で34mm、村松地域で23.5mmを記録した。これによりガス管工事中の作業員1名が負傷して救急搬送され、住宅の半壊1棟、床下浸水6棟などの被害が発生した。主要農作物被害では、レンコンの茎折れ30ha、サトイモの茎折れ等113haなど全体で158ha、農業用施設も含めた被害総額で2億1,300万円が見込まれるが、概算であるため今後の調査によって変動すると思われる。このたびの災害に対する経費の予算不足については、まとまりしだい専決補正予算等で対応したい。

議員別議案賛否一覧表

○：賛成、×：反対、―：棄権

	議案番号	議案名	議決結果	議員名（議席番号順）																		
				安中聡	佐藤浩	長谷川政弘	伊藤昭一	松井さとし	塚野弘	さとうわたる	平井としひろ	ごちよう利栄	くまくら政一	広野まさる	剣持ゆうこ	鈴木良民	町田としお	あべかねお	相田れい	長谷川真介	鈴木みづのり	いのくま豊
7月臨時会	議第72号	動産の取得について	可決	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	※
	議第73号	五泉市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8月臨時会	議第74号	工事請負契約の締結について	可決	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	※
	議第75号	和解について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※法律に特別の定めがある場合を除く外、地方自治法第116条の規定により、議長は表決に加わりません。

平成24年 第6回 9月定例会

第6回9月定例会は、9月5日から10月2日までを会期として開催し、条例の制定や一部改正、補正予算、平成23年度決算などについて慎重審議を行った結果、次のとおり議決しました。

提出者	審 議 案 件	審査した 委員会※	議決 結果
市長	五泉市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可 決
	五泉市教育委員会教育長の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可 決
	五泉市保育園条例の一部を改正する条例の制定について(ひばり保育園廃止)	厚生経済	可 決
	五泉市保育園条例の一部を改正する条例の制定について(総合保育園設置)	厚生経済	可 決
	五泉市暴力団排除条例の制定について	総務文教	可 決
	五泉市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	建設企業	可 決
	専決処分の報告承認について〔五泉市一般会計補正予算(第4号)〕		承 認
	五泉市一般会計補正予算(第5号)	総務文教 厚生経済 建設企業	修正 可決
	五泉市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	厚生経済	可 決
	五泉市介護保険特別会計補正予算(第2号)	厚生経済	可 決
	五泉市下水道事業特別会計補正予算(第2号)		可 決
	五泉市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	建設企業	可 決
	五泉市川東財産区一般会計補正予算(第1号)	厚生経済	可 決
	五泉市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	厚生経済	可 決
	五泉市水道事業会計補正予算(第2号)	建設企業	可 決
	五泉市水道事業会計補正予算(第3号)		可 決
	平成23年度五泉市一般会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	認 定
	平成23年度五泉市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	認 定
	平成23年度五泉市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	認 定
	平成23年度五泉市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	認 定
	平成23年度五泉市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	認 定
	平成23年度五泉市川東財産区一般会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	認 定
	平成23年度五泉市村松第二工業団地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	認 定

提出者	審 議 案 件	審査した 委員会※	議決 結果
市長	平成23年度五泉市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	認 定
	平成23年度五泉市水道事業会計決算の認定について	決算審査	認 定
	大蒲原辺地に係る総合整備計画の策定について	総務文教	可 決
	戸倉辺地に係る総合整備計画の策定について	総務文教	可 決
	川内辺地に係る総合整備計画の策定について	総務文教	可 決
	平成23年度五泉市水道事業剰余金の処分について	決算審査	可 決
	工事請負変更契約の締結について		可 決
	損害賠償の額を定めることについて		可 決
	「教育費無償化」の前進をもとめる請願	総務文教	採 択
	「ゆきとどいた教育」の前進をもとめる請願	総務文教	採 択
市議員	五泉市議会議員は、五泉市内に「生活の本拠」、居住実態がなければならない。議員本人だけが五泉市内のアパート等に住民登録し、実際は、市外に妻子と「生活の本拠」を置いている、このようなことがあってはならない。このような疑惑を解明するため、五泉市議会として、疑惑をもたれている議員は自ら率先して、電気、水道、ガス等の公共料金の使用実態を明らかにし、政治倫理の確立を強く求める請願	議会運営	不採択
	五泉市議会議長不信任決議		否 決
	安中聡議員に対する懲罰の件(公開の議場での陳謝)	懲罰	可 決
	安中聡議員に対する懲罰の件(5日間の出席停止)	懲罰	可 決
	「教育費無償化」の前進をもとめる意見書の提出について		可 決
	「ゆきとどいた教育」の前進をもとめる意見書の提出について		可 決
	地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の提出について		可 決
	C型肝炎患者の救済に関する意見書の提出について		可 決
	「脱法ドラッグ」とりわけ「脱法ハーブ」に対する早急な規制強化等を求める意見書の提出について		可 決

※「議会運営」：議会運営委員会 「総務文教」：総務文教常任委員会 「厚生経済」：厚生経済常任委員会
「建設企業」：建設企業常任委員会 「決算審査」：決算審査特別委員会 「懲罰」：懲罰特別委員会

議長室から

議長
林 茂

8月臨時会では、懸案でありました山王中学校の耐震補強工事問題が一応の決着をみました。

この問題に関しましては、当局から二度にわたって裁判を行うための提案がされましたが、議会は和解に向けて努力するよう強く求めて、いずれの提案も否決してきました。

7月に開催した第4回臨時会では、当局は議会の意向に沿って努力すると報告をしておりました。

市は追加の補強工事に400万円余りを要したわけですが、このたび相手方である有限会社山本建築設計事務所が100万円の解決金を負担し、市は解決金以外請求しないという条件で和解が成立したものです。これにより市と市民が対立するという状態が解消したため、議会もこれを歓迎

しました。また、この問題の当局側の責任に関しましては、9月定例会において市長、副市長、教育長の給与をそれぞれ3カ月間減額する条例の一部改正案が提案され、議会はこれを可決しました。

さらに、今議会では、当初の定例会最終日であった9月28日が、議会内部の問題でほぼ終日空転してしまいました。このため会期を延長して最終日が10月2日になるという事態になってしまい、市民の皆様には大変ご迷惑とご心配をおかけしてしまいました。誠に遺憾であり、議会を代表いたしましてお詫びを申し上げる次第であります。

昨年10月の市議会議員一般選挙を経て、現在の議会構成になってからちょうど1年が経過します。この節目に際し、市民の皆様の負託に応えるため、議員一同、決意を新たにしていきたいと思います。

議会運営委員会審査報告

(付託案件)
請願第8

五泉市議会議員は、五泉市内に「生活の本拠」、居住実態がなければならない。議員本人だけが五泉市内のアパート等に住民登録し、実際は、市外に妻子と「生活の本拠」を置いている、このようなことがあつてはならない。このような疑惑を解明するため、五泉市議会として、疑惑をもたれている議員は自ら率先して、電気、水道、ガス等の公共料金の実態を明らかにし、政治倫理の確立を強く求める請願

(紹介議員に対する主な質疑)
問 請願の趣旨について説明願いたい。

答 先ほど議会事務局が読み上げたとおりである。

問 「ある市会議員」という言葉が使われているが、どなたを指しているのか。

答 今、私の口から申し上げることではない。

審査結果

以上の質疑を踏まえて、「ある市会議員」というだけで、対象がだれかも特定されていないこの請願を審議する必要はないと結論付け、全会一致で不採択とすべきものと決定した。

◎町田 俊夫 平井 敏弘
○鈴木 光規 塚野 弘
阿部 周夫 長谷川 弘
剣持 雄吾

総務文教常任委員会審査報告

(主な質疑)

自主防災組織設立促進事業について

問 五泉市は県内において自主防災組織の設立率が非常に低い、臨時職員を雇用して本当に効果があるのか。

答 町内でいろいろな考えがあろうかと思うので、アンケート調査などを実施し、町内の意向を把握して組織の立ち上げ促進に努めていきたい。

問 アンケート調査も結構だが、町内会長さんに直接会って、立ち上げまでの事務的な部分は市役所がほとんどやりますから、という話でもっていかないと難しいのではないか。

答 言われるとおり、今までは積極性に欠けていたところがあった。今後は臨時職員も含め職員が地域に入り、自主防災組織の立ち上げをしていただけるよう全面的にサポートしていきたいと考えている。

ている。

問 自主防災組織は、できたら終わりではなく、機能するよう指導していかなければならないと思うがどうか。

答 地域に災害があつたとき皆さんに連絡がつけられるよう、連絡網を作ってお配りするという簡単なところからお願いをしている。それを徐々に発展させて、高齢福祉課、健康福祉課で作成している要援護者名簿を活用し、災害が起きた時に安否確認ができる体制が取れるようになれば、というお話をさせていた。

審査結果

以上のような質疑を踏まえて慎重に審査した結果、付託された議案七件を可決、請願二件を採択すべきものと決した。

◎熊倉 政一 塚野 弘
○佐藤 渉 松井 聡
鈴木 良民 安中 聡
牛腸 利栄

厚生経済常任委員会審査報告

◎阿部 周夫 伊藤 昭一
 ◎広野 甲 長谷川 政弘
 林 茂 佐藤 浩
 町田 俊夫

(主な質疑)

総合保育園建設事業について

問 一般会計の補正予算中に、総合保育園の愛称を公募によって命名したいというところで、愛称選定委員謝礼と採用した愛称を応募した方への賞品代が計上されている。今現在、総合保育園を含めて五泉市内には十四の保育園があるわけだが、この中に愛称を持つている保育園はあるのか。

答 保育園の拠点を目指す総合保育園であれば、その名前にふさわしい中身を持つべきだ。病児保育や病後児保育についても対応できるものにした方がいいわけだが、諸課題のために現状はそこまで話が至っていない。それにも関わらず総合という名称を前面に出しているために、この保育園だけを特別扱いして愛称を付けるということは、やや前のめり過ぎるのではないかと。当局の説明どおりであれば、他の保育園にもすべて愛称を付けるべきなのではないか。

◎五泉地区の町部の保育園は、花や鳥の名称で市民に親しまれている。総合保育園は総合的な保育サービスを展開するという位置づけであるが、柔らかみがあり愛着のある名称を付けて可愛がっていただくことも大事なのではないかと考え、愛称の公募を提案した。

意見

保育園の民営化や少子化などで、今後、五泉市の保育行政は転換期を迎えると考えられる。この度、総合保育園という名称で建設を進めることになったわけだが、それまでの統合保育園から総合保育園へと名称が変更になった経緯を、当局は忘れていないのか。

観光振興事業について

問 一般会計の補正予算中に、昨年七月の新潟・福島豪雨に伴って整備されることになった阿賀野川のスノーバー堤防により、咲花地区の景観が損なわれてしまうマイナスポイントを工夫するためとして負担金が計上されている。その具体的な内容はどのようなものか。

◎現在の川岸の場所に、二メートルのスノーバー堤防が整備されれば、川べりの宿泊施設からの眺望がなくなってしまう。その対応策として、堤防を遊歩道のように利用する案が出ており、三軒の宿泊施設においては、自らそこに河床を設置したいという希望もある。これを実現するため、新潟県と五泉市、そして地元が一体となって費用を負担しながら、咲花地区全体の景観を考慮した整備を行うしていきたいと考えている。

要望

◎河川法の大きな眼目として、利水、治水、親水の三点が上げられる。この事業については、観光客が水に親しむという観点から河川法の理念にも合致しているので、大いに進めていくともうりたい。そして、咲花地区の客足を伸ばすための一助としてもらいたい。

審査結果

◎以上のような質疑を踏まえて慎重に審査した結果、付託された議案七件のうち、平成二十四年度五泉市一般会計補正予算（第五号）について、総合保育園の愛称募集に関する予算二万二千元を減額して予備費に付け替える修正案を全会一致で可決した。修正部分を除く一般会計補正予算その他の議案についても、全会一致で原案どおり可決した。

建設企業常任委員会審査報告

◎剣持 雄吾 長谷川 真介
 ◎猪熊 豊 相田 豊
 鈴木 光規 平井 敏弘

(主な質疑)

五泉市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について

問 五泉市内に、現に設置され、または設置の工事がされている電気自動車用急速充電設備はあるのか。

◎今のところ、設置したとか工事中であるとかの話は聞いていない。この設備の設置については、消防本部への届出義務はない。

問 将来的には、まず最初に公共施設に設置されると思うが、届出義務がないとなると、条例に違反していないかどうかを指導する機会がないのではないかと。その辺についてどのように考えているのか。

◎例えば、市役所の敷地内に設置されると、市役所の建物は消防法上の防火対象物になっており、定期査察を行っている。よってその際に指導したいと考えている。

公園維持管理事業について

問 今年の猛暑で都市整備課所管分の公園の樹木は枯れなかったか。また定期的な散水は行ったか。

◎定期的な散水作業はしていない。樹木については、衰えがあったものはあるが、枯れたものはないと認識している。

要望

◎いくつもの課が公園の管理を担当しているため非常に分かりにくい。将来窓口を一本化し、管理を統一してもらいたい。

土木費の一般管理経費について

◎道路整備協会外負担金に、田上町と連

携して新潟・五泉・間瀬線の道路改良を進めるための経費が計上されているが、五泉市として将来的にどのようなようにしたいと考えているのか。

◎道路改良の計画については、田上町との同盟会設立後に明らかにされていくと思うが、菅沢地区から田上町へ向かう道路は本当に狭く、冬期間閉鎖になってしまう。菅沢地区の方の多くは田上町に親戚をお持ちで、田上町が生活圏の方も多い。よって、田上町と連携して同盟会を設立し、道路改良の促進を要望していきたいと考えている。

意見

◎新潟・五泉・間瀬線の安全対策として道路改良は必要である。ぜひこの同盟会が実現するものになるようにしてもらいたい。

污水管渠維持管理事業及び雨水管渠維持管理事業について

問 県が国道及び県道の舗装工事をすることに伴って、下水道のマンホールの嵩上げ修繕が必要であるとのことだが、一般論からすると原図である県が負担すべきではないかと思うが、どのような占用許可になっているのか。

◎下水道マンホールなど占用物件の維持管理についての協議では、占用者である五泉市が行うということになっている。

審査結果

◎以上のような質疑を踏まえて慎重に審査した結果、付託された議案四件を可決した。

議員別議案賛否一覧表

○：賛成，×：反対，―：棄権，除：除斥※2，停：出席停止※3

提出者	議案番号	議案名	議決結果	議員名（議席番号順）																					
				安中聡	佐藤浩	長谷川政弘	伊藤昭一	松井さとし	塚野弘	さとうわたる	平井としひろ	ごちよう利栄	くまくら政一	広野まさる	剣持ゆうこ	鈴木良民	町田としお	あべかねお	相田れい	長谷川真介	鈴木みづのり	いのくま豊	林茂		
市 長	議第76号	専決処分の報告承認について〔平成24年度五泉市一般会計補正予算（第4号）〕		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	議第77号	大蒲原辺地に係る総合整備計画の策定について		可決	停	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議第78号	戸倉辺地に係る総合整備計画の策定について		可決	停	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議第79号	川内辺地に係る総合整備計画の策定について		可決	停	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議第80号	五泉市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可決	停	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議第81号	五泉市教育委員会教育長の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可決	停	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議第82号	五泉市保育園条例の一部を改正する条例の制定について（ひばり保育園廃止 ※4）		可決	停	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	
	議第83号	五泉市保育園条例の一部を改正する条例の制定について（総合保育園設置）		可決	停	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×		
	議第84号	五泉市暴力団排除条例の制定について		可決	停	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議第85号	五泉市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について		可決	停	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議第86号	平成24年度五泉市一般会計補正予算（第5号）	修正部分（一部予算減額）	可決	停	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		
			修正部分を除く全て	可決	停	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	議第87号	平成24年度五泉市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）		可決	停	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
	議第88号	平成24年度五泉市介護保険特別会計補正予算（第2号）		可決	停	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	
	議第89号	平成24年度五泉市下水道事業特別会計補正予算（第2号）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議第90号	平成24年度五泉市下水道事業特別会計補正予算（第3号）		可決	停	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議第91号	平成24年度五泉市川東財産区一般会計補正予算（第1号）		可決	停	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議第92号	平成24年度五泉市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）		可決	停	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	長	議第93号	平成23年度五泉市水道事業剰余金の処分について		可決	停	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		議第94号	平成24年度五泉市水道事業会計補正予算（第2号）		可決	停	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		議第95号	工事請負変更契約の締結について		可決	停	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		議第96号	損害賠償の額を定めることについて		可決	停	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×
		議第97号	平成24年度五泉市水道事業会計補正予算（第3号）		可決	停	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×
		認定第1号	平成23年度五泉市一般会計歳入歳出決算の認定について		認定	停	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	○	○	×	○	○	—	×	
		認定第2号	平成23年度五泉市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について		認定	停	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	※1
		認定第3号	平成23年度五泉市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について		認定	停	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	
認定第4号		平成23年度五泉市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		認定	停	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○		
認定第5号		平成23年度五泉市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		認定	停	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		
認定第6号	平成23年度五泉市川東財産区一般会計歳入歳出決算の認定について		認定	停	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
認定第7号	平成23年度五泉市村松第二工業団地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について		認定	停	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
認定第8号	平成23年度五泉市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		認定	停	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
認定第9号	平成23年度五泉市水道事業会計決算の認定について		認定	停	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
請願者	請願第6号	「教育費無償化」の前進をもとめる請願		採択	停	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	請願第7号	「ゆきとどいた教育」の前進をもとめる請願		採択	停	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	請願第8号	五泉市議会議員は、五泉市内に「生活の本拠」、居住実態がなければならない。議員本人だけが五泉市内のアパート等に住民登録し、実際は、市外に妻子と「生活の本拠」を置いている、このようなことがあってはならない。このような疑惑を解明するため、五泉市議会として、疑惑をもたれている議員は自ら率先して、電気、水道、ガス等の公共料金の使用実態を明らかにし、政治倫理の確立を強く求める請願		不採択	停	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○			
議員	発議第5号	五泉市議会議長不信任決議		否決	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	※1	×	×	○	除		
	発議第6号	安中聡議員に対する懲罰の件		可決	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	※1	

※1 法律に特別の定めがある場合を除く外、地方自治法第116条の規定により、議長は表決に加わっていません。

※2 地方自治法第117条の規定により、自己に直接利害関係のある事件については議事に参与できないため退席し、表決に加わっていません。

※3 地方自治法第135条の規定に基づく出席停止の間に行われた採決であるため、表決に加わっていません。

※4 この議案は、議決に出席議員の3分の2以上の同意が必要な特別多数議決で、この場合は議長も表決に加わります。

○：賛成，×：反対，―：棄権，除：除斥※2，停：出席停止※3

提出者	議案番号	議案名	議決結果	議員名（議席番号順）																			
				安中聡	佐藤浩	長谷川政弘	伊藤昭一	松井さとし	塚野弘	さとうわたる	平井としひろ	こちよう利栄	くまくら政一	広野まさる	剣持ゆうこ	鈴木良民	町田としお	あべかねお	相田れい	長谷川真介	鈴木みづのり	いのくま豊	林茂
議員	発議第7号	安中聡議員に対する懲罰の件	可 決	除	○	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	×	※1
	発議第8号	「教育費無償化」の前進をもとめる意見書の提出について	可 決	停	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	発議第9号	「ゆきとどいた教育」の前進をもとめる意見書の提出について	可 決	停	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	発議第10号	地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の提出について	可 決	停	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	発議第11号	C型肝炎患者の救済に関する意見書の提出について	可 決	停	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	発議第12号	「脱法ドラッグ」とりわけ「脱法ハーブ」に対する早急な規制強化等を求める意見書の提出について	可 決	停	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

9月定例会で可決・承認した主な議案の概要を紹介します。

区分	議案名	概要
条例の改正・制定	五泉市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	山王中学校耐震工事問題及び8月3日の村松地区断減水問題に関し、最高責任者及び補佐としての引責のため、10月～12月の間の市長と副市長の給料月額を10分の2減額するものです。
	五泉市教育委員会教育長の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	山王中学校耐震工事問題に関し、教育行政の責任者としての引責のため、10月～12月の間の教育長の給料月額を10分の1減額するものです。
	五泉市保育園条例の一部を改正する条例の制定について	平成25年4月1日からひばり保育園を廃止することに伴い、名称と位置を削るものです。
	五泉市保育園条例の一部を改正する条例の制定について	平成25年4月1日から総合保育園を設置することに伴い、名称と位置を追加するものです。
	五泉市暴力団排除条例の制定について	市民の安全で平穏な生活を確保するため、暴力団排除に関する市と市民の責務を明らかにして、これを推進しようとするものです。
	五泉市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	電気自動車の普及に伴い、設置が進む急速充電設備を火気設備等の対象として追加するとともに、急速充電設備を設置する際の位置、構造及び管理の基準を新たに定めるものです。
補正予算	専決処分の報告承認について〔平成24年度五泉市一般会計補正予算（第4号）〕	8月6日の暴風雨で被害を受けた市民プール、総合会館、市役所車庫などを応急復旧するため、修繕料等を予算措置したものです。
	五泉市一般会計補正予算（第5号）	既決予算総額に978,103千円を追加するものです。歳入では普通交付税の確定による317,197千円、農林水産業費県補助金23,963千円、前年度繰越金571,901千円の追加が主なものです。歳出では基金積立金に400,000千円、予備費に246,888千円、舗装補修等の道路維持費に47,200千円の追加が主なものです。
	五泉市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	既決予算総額に17,318千円を追加するものです。歳入では過年度分の精算によるものが主で、退職被保険者等療養給付費交付金3,213千円、老人保健拠出金還付金10,036千円です。歳出では金額の確定による国県等への負担金等の返還金33,545千円が主なものです。
	五泉市介護保険特別会計補正予算（第2号）	既決予算総額に41,668千円を追加するものです。歳入では過年度分介護給付費県負担金12,799千円、介護給付費準備基金繰入金15,441千円が主なものです。歳出では介護給付費準備基金積立金22,809千円、前年度分の確定による一般会計への繰入金10,389千円が主なものです。
	五泉市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	既決予算総額に13,600千円を追加するものです。歳入は国庫補助金と市債に各々6,800千円追加するもので、歳出では中央雨水幹線整備工事費に13,600千円追加するものです。
	五泉市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	既決予算総額に9,617千円を追加するものです。歳入は一般会計繰入金に追加9,617千円で、歳出では汚水・雨水管渠の修繕料8,480千円が主なものです。
	五泉市川東財産区一般会計補正予算（第1号）	既決予算総額に39千円を追加するものです。歳入は前年度繰越金39千円で、歳出は予備費の追加39千円です。
	五泉市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	既決予算総額に10,237千円を追加するものです。歳入は前年度繰越金10,089千円が主なもので、歳出では出納整理期間中に収納した保険料の広域連合への納付金9,008千円の追加が主なものです。
	五泉市水道事業会計補正予算（第2号）	収益的収入及び支出予算の支出予定額に3,499千円を追加するものです。内容は配水施設等修繕費1,302千円と人件費2,197千円の追加です。
	五泉市水道事業会計補正予算（第3号）	収益的収入及び支出予算の支出予定額に7,722千円を追加するものです。内容は8月3日に発生した村松上水道の断減水事故による損害賠償金です。
その他	大蒲原辺地に係る総合整備計画の策定について 戸倉辺地に係る総合整備計画の策定について 川内辺地に係る総合整備計画の策定について	平成24年度から26年度の間に計画している簡易水道施設整備事業及び橋梁整備事業等を、財政上の支援が受けられる辺地対策事業債を活用して行うため、策定するものです。
	平成23年度五泉市水道事業剰余金の処分について	平成23年度の水道事業剰余金269,556,791円を、減債積立金へ14,000,000円、建設改良積立金へ255,556,791円積み立てるものです。
	工事請負変更契約の締結について	下水道事業の村松甲地内で施工中の中央雨水幹線整備（第5工区）工事で、施工延長と消雪パイプ等復旧の増加により、工事費を7,576,800円増額するものです。
	損害賠償の額を定めることについて	8月3日に発生した村松上水道の断減水事故による被害に関し、市内4社に合計で7,721,258円の損害賠償金を支払うものです。

平成23年度の決算を審査

平成23年度の一般会計及び特別会計の決算が上程され、決算審査特別委員会を設置して集中審査を行った結果、すべての決算を原案のとおり認定しました。

◆各会計の決算状況

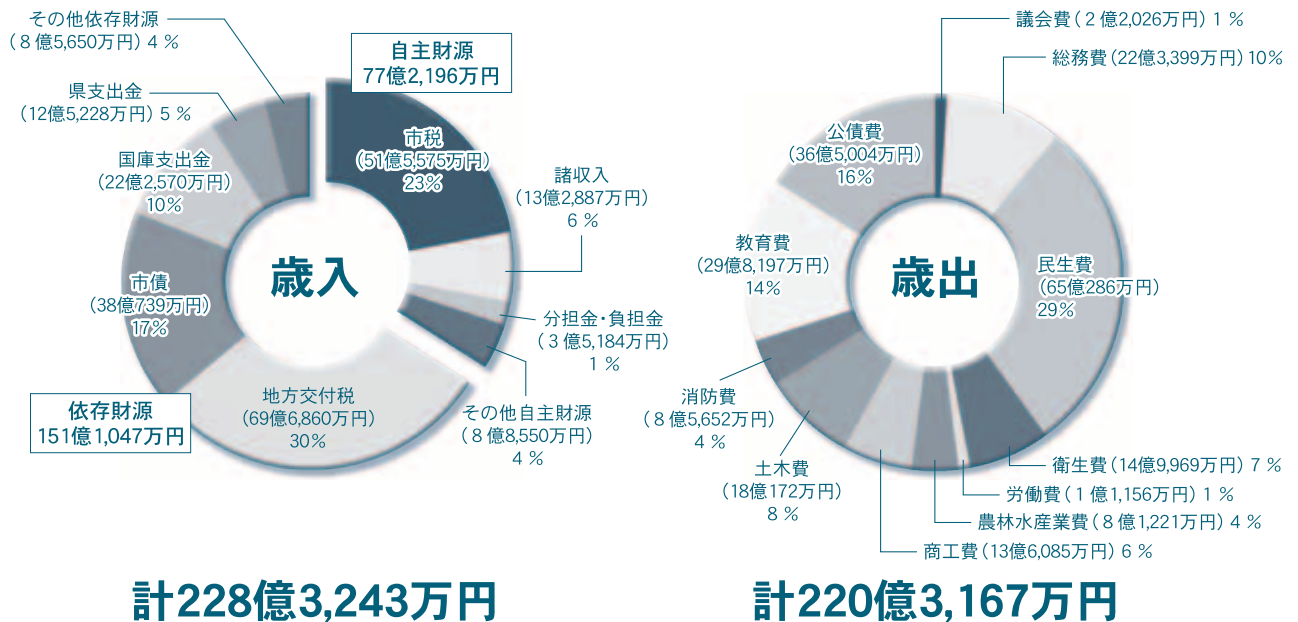
(1万円未満は四捨五入)

	一般会計	特別会計							企業会計		
		国民健康保険 ※ 1	介護保険	下水道事業	簡易水道事業	川東財産区	村松第二工業団地	後期高齢者医療	水道事業(税込) ※ 2		
歳入	228億 3,243万円	56億 8,951万円	50億 4,959万円	28億 5,627万円	8億 216万円	439万円	1,414万円	4億 5,335万円	収益的 収 支	収入 支出	10億8,481万円 7億7,225万円
歳出	220億 3,167万円	57億 6,943万円	50億 4,841万円	28億 5,527万円	8億 97万円	32万円	1,414万円	4億 4,326万円	資本的 収 支	収入 支出	2億3,640万円 10億1,194万円

※1 収入不足額7,992万円は、平成24年度から繰上充用した。

※2 資本的収支の収入不足額7億7,554万円は、内部留保資金等で補てんした。

◆一般会計の決算概要 (1万円未満は四捨五入のうえ調整)



決算審査特別委員会審査報告

【審査結果】

当局の出席を求めて5日間にわたって慎重審査した結果、次のとおりいずれも認定すべきものと決定した。

- ・違法と認める事項 なし
- ・不当と認める事項 なし
- ・特に留意すべき事項 なし
- ・監査委員の審査意見に対する意見 なし

【要意見】

五泉市国際交流協会が実施する海外派遣事業に、市が補助金を交付しているが、参加者の自己負担が高額になっているという現状があった。経済的な事情により、参加を断念する家庭もあつたのではないかと懸念される。

海外でのホームステイを希望する子どもたちが、分け隔てなく異文化に触れる機会・経験を得ることができるよう、事業運営方法の改善に向けた当局の働きかけを要望する。

また、当局の総合保育園整備事業の進め方については、やはり強引であったと言わざるを得ない。

保育園のような地域に根差した公共施設の統廃合に際しては、地元の意見に十分耳を傾けながら、地域と一体になって計画を練り上げていくべきであった。

総合保育園整備事業の推進に関しては、真に子どもたち本位の保育行政を貫く、そういう愛情に溢れた当局の姿勢を望むものである。

決算審査特別委員会

委員長	広野	甲
副委員長	佐藤	涉
委員	猪熊	豊
委員	阿部	周夫
委員	塚野	弘
委員	松井	聡
委員	佐藤	浩

一般質問(通告順)

長谷川 政弘



まちづくり

問 図書館周辺には、黒塀、昔ながらの長屋の風景など価値ある伝統文化が残る場所がある。拠点となる施設の整備は行政の仕事と思うが市長の考えは。

答 図書館に隣接するスイミングの跡地を取得し駐車場不足の解消をしたい。図書館との一体化施設として、今後計画されている書庫棟の整備を含め関係課で研究したい。

生ごみの減量化

問 焼却されている生ごみは、焼却炉に負担をかけている。生ごみの比率はどのくらいか。焼却施設の現在の状況はどうであるか。

答 五泉地域施設組合に搬入された23年度の総量は2万1,513トン、五泉市分は1万7,903トンで82%である。生ごみ類については約10%である。焼却施設は、昭和60年の開設以来ダイオキシン耐久対策工事、今年度は煙突工事など1億6千万円余の改修をして維持している。



五泉地域衛生施設組合・可燃物焼却場（煙突修理）

いのくま 豊



市営住宅の建設を

問 五泉地区に48戸、村松地区に262戸の市営住宅がある。五泉地区のものは建築後50年以上経過し老朽化している。民間のアパートでは入居が敬遠される高齢者や子育て世代向けの市営住宅を、街の中に近隣住民との交流スペースも併設して建設すべきである。

答 そのように検討したい。



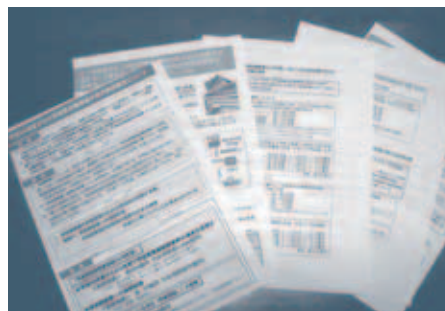
建築後50年以上の五泉地区の市営住宅

学校図書館の充実を

問 子供にとって、さまざまな本との出会いが豊かな心を育てる。それを支えるのが学校図書館である。しかし、現実専任の司書もいなく、古い本が多くなっている。

文科省は今年1月、「図書館整備5ヵ年計画」をスタートさせ、各市町村で専門の司書の配置や図書の充実に対し、国から財政措置が行われる。五泉市もしっかり取り組むべきである。

答 国の「5ヵ年計画」は知らなかった。今後、検討していきたい。



文部科学省が出した「図書館整備5ヵ年計画」の通知文書

一般質問(通告順)

あべ かねお



五泉中学校の新築

問 教育向上のために老朽化が見られる市内中心にある五泉中学校を、より高い教育環境の整備、部活動等のさまざまな活動環境にも適した文武両道を目指した学校を構築するために五泉中学校を大規模改修ではなく新築すべき。

答 大規模改造を昭和35年建築の老朽化校舎を中心に改築し、自校給食施設とあわせて増設を計画している。



大規模改修が予定される五泉中学校

熱中症対策について

問 今年の夏も記録的な猛暑が続き、熱中症での事故や救急搬送のニュースが連日報道された。園児、児童生徒、高齢者に対して五泉市の公共施設も含めた市民全般の熱中症対策についてどのように対応か。

答 冷房機器は14保育園全て設置済み。高齢者へは8月初旬に市内高齢者福祉施設に対し熱中症対策の一層の強化についての通知を行った。学校の管理下では、児童生徒への健康観察など健康管理を徹底し熱中症の防止に努める。

松井 さとし



駅南整備計画について

問 駅周辺整備計画の目的に交通機能の改善と賑わい再生の二つがあげられているが、素案は交通の利便性のみ焦点があてられ賑わい再生とは何ら関連していない。

答 利用計画としては、道路整備と公共交通機関の環境整備という位置づけである。駅南北間の行き来を確保し賑わいが再生できるような試みを地元と協議し、具体的に検討したい。

問 広域範囲の整備計画にはグランドデザインが必要だ。交通の利便性と賑わい再生が関連する計画を練り直してもらいたい。

答 賑わいのところにどういうものがあるのか、直売所、コンビニ、色々ある。地域住民の意見をまとめどういう肉づけするか、またJRとの交渉後の肉づけをして、しっかりしたコンセプトを持ちたい。松井議員の懸念、考えも聴きながら取り組んでいきたい。



五泉駅南側・連絡橋と仮設駐車場

一般質問(通告順)

さとう わたる



近隣市町村との交流

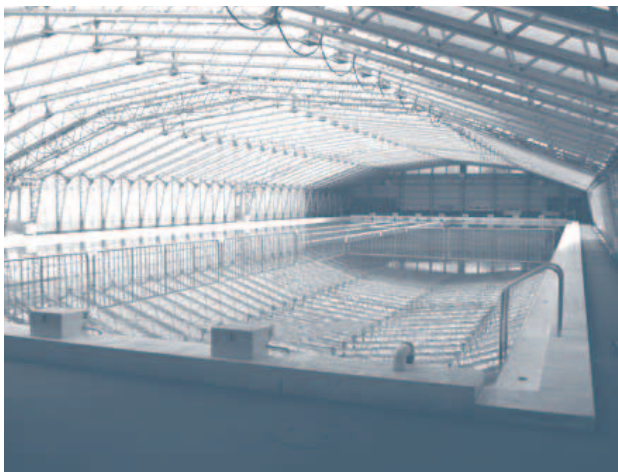
問 阿賀野川を起点にして、阿賀野市と多面的ネットワークを構築することがこれからの五泉市の活性化には必要でないか。

答 両市で行っているイベントに相互に参加し合い、交流人口をふやしながら連携できるイベントなどについて検討したい。

公共施設のあり方

問 厳しい財政状況の中で、公共施設を存続させるためにはマネジメント化し市民に対して公共性を理解してもらい、受益者負担にすることがこれからの課題ではないか。

答 今年度から新たにスタートする第2次行財政改革大綱の改革実行プログラムの中で受益者負担の見直しを検討し、財源の確保にも努めてまいる。



無料の五泉市民プール

町田 としお



めざせ！新エネ政策

問 2030年の原発比率は「0%支持」が①討論型世論調査②意見聴取会③パブリックコメントいずれも圧倒的多数を占める国民的議論の結論が出た。

新エネルギー政策は財政、雇用、二つの自治体課題の解決策である。7月1日スタートの再生可能エネルギーの固定価格買い取り制度を追い風に五泉市も本格的に取り組むべきと考えるが当局の見解を問う。

答 脱原発は目指すべき方向だと考える。本市として今年度県が行った太陽光発電事業候補地の募集に対し、村松工業団地の用地を届け出て準備を進めている。



太陽光発電施設の整備なるか（村松工業団地）

「釜石の奇跡」に学べ

問 避難三原則①想定にとらわれるな。②その状況下において最善をつくせ。③率先避難者たれ。の指導効果で「3.11」では釜石市の小中学校生の犠牲者がゼロ。まさに奇跡だ。学校での防災教育が実効性が高まる見本である。当局の所見を伺う。

答 学校現場の指導が大事だ。消防団自ら命を守るを最優先。

一般質問(通告順)

塚野 弘



公設民営の病院建設を

問 市内には3病院、病床は一般、療養合わせて364床の利用病床がある。精神病床は無い。このような現状では市民が安心して医療を受けられる環境にはなっていない。五泉市の医療を守るために国の支援が受けられる公設民営の医療施設を建設する考えはないか。

答 研究、検討させていただく。



ドクターヘリ

国保会計に法定外繰入を

問 23年度に保険税を11.75%引き上げたが、8千万円弱の赤字になった。24年度も赤字が明らかで、雪だるま式に赤字が増える。25年度の保険税改正は被保険者にだけ責任を負わせるのではなく、一般会計からの法定外繰入を行うことを考えるべきではないか。

答 法定外繰入を検討し、保険税率等を具体的に示す考えである。

佐藤 浩

ひとり暮らし
高齢者等への取り組み

問 さまざまな福祉サービスがあると思われるが、単身生活者等への五泉市の取り組みの現状を伺う。

答 特に命を守る為の取り組みとして緊急通報装置貸与事業や高齢者生活安全訪問事業などの見守り活動、軽度生活援助事業、また火災通報器などの給付を行う老人日常生活用具給付事業を実施している。

経済対策について

問 住宅リフォーム事業の終了後、景気の浮揚を促す効果が期待できるような対策を早急に実施すべき。

答 20%のプレミアム商品券の発行を計画しており、経済の活性化を期待している。住宅リフォーム事業については、来年度以降市民の要望があれば検討したい。



プレミアム商品券の効果に期待

一般質問(通告順)

伊藤 昭一

主産地形成を
推進する為の機構改革を

問 当市は春の花シリーズを始め、さともまつり、ニットフェア等、イベントで年間70万人の観光客が来泉しているが、市の経済効果に結びついていない。行政特有の縦割りの弊害と思うが、部制の導入も方策のひとつと思うが、市長の見解は。

答 機構改革については、組織機構の検討を進めており、部制についても、今後の検討課題としたい。

五泉市の人口動態

問 当市は出生率の低下、少子高齢化による65歳以上の高齢者人口の急激な増加に伴い超高齢化社会を迎える。人口減にならない、目に見える具体的な対策を。

答 働く場の確保として企業誘致や地場産業の振興と、さらには、今以上に人口増加策にも積極的に取り組む必要があると考えている。

総務省がまとめた本県の人口動態

	人口	増減数	増減率(%)
新潟県	2,384,632	▲14,221	-0.60
新潟市	892,778	▲294	-0.04
長岡市	281,078	▲1,356	-0.48
三条市	193,314	▲521	-0.27
柏崎市	90,059	▲535	-0.59
新潟市	102,012	▲574	-0.56
小千谷市	38,592	▲521	-1.35
五泉市	38,155	▲353	-0.93
十日町市	58,941	▲355	-0.60
新潟市	42,254	▲263	-0.62
村上市	66,613	▲325	-0.49
高田市	82,892	▲354	-0.43
新潟市	47,211	▲614	-1.28
妙高市	35,694	▲47	-0.13
五泉市	55,952	▲72	-0.13
上越市	202,835	▲1,693	-0.83
阿賀野市	45,712	▲73	-0.16
佐和田市	62,291	▲1,030	-1.65
魚沼市	40,465	▲48	-0.12
南魚沼市	60,316	▲569	-0.94
妙高市	31,510	▲304	-0.96
新潟市	14,143	2	0.01
佐和田市	8,668	▲197	-2.27
田上町	12,834	▲77	-0.60
阿賀野市	13,368	▲316	-2.36
市川町	5,034	▲70	-1.39
新潟市	8,252	▲12	-0.15
新潟市	10,896	▲145	-1.33
新潟市	4,896	▲30	-0.61
新潟市	6,527	▲66	-1.01
新潟市	325	▲14	-4.31

市2012年3月31日現在

剣持 ゆうご



農林業振興について

問 この夏の異常気象(猛暑)による農作物の影響はどうか。その対応はどうか。

答 影響があると思うが、関係機関、団体と連携をして適切に対応してまいりたい。

文化財の保存対策

問 文化財の保存の方法で文化財保存財団の設立なども検討が必要、また文化財マップを作成し、市民、来泉者に配布し、史跡めぐりを検討したらどうか。

答 市の管理、また団体及び個人が所有されているものについても連携を密にして保存管理に努めてまいりたい。文化財保存財団については、検討課題としたい。文化財マップは、今年中に作成し史跡めぐりなどを実施したい。



切畑の乳銀杏



小山田彼岸桜

一般質問(通告順)

ごちょう 利栄

地域農業の後継者
対策について

問 五泉地域も農家の高齢化が進み、受託可能な経営体の育成が急務である。国県の助成制度を活用して、他産業並みの所得を確保するモデル事業を実施してはどうか。

答 県のモデル事業の経過を見極めて検討したい。

6次産業化の見通しは

問 産官学連携事業と6次産業化の見通しはどうか。

答 連作障害の解消など、まだ完結した実績は得ていないが、物的・人的資源を活用して業界を超えた連携を図り、農産物に付加価値を高めて販売する6次産業化の推進に努め、農家の所得向上を図りながら農商連携事業を支援してまいりたい。



帛乙女は大好評（さといもまつり）

安中 聡



議員報酬削減案について

問 市民の負担を軽減するためにも議員報酬は下げるべきであり、満額支給するというのは理にかなっていないとは到底考えられない。議員の報酬を削減する議案を市長は屈することなく再び出すべきだと考えるがどうか。

答 3月議会で一定の結論が出たが、市の経済、財政状況等を考慮しながら、今後とも検討したい。

郷土資料館の現状打破について

問 色々検討課題があると思うが、見た人が来て良かったと分かるようにパソコン関係、ここに仕掛けを作って来館者のために便宜を図ることが大事だと思うがどうか。

答 大変大事な提案を頂いたと思っているが、財政状況等を考えながら検討させていただきたい。



村松郷土資料館とその内部

閉会中における 厚生経済常任委員会調査報告

7月2日に厚生経済常任委員会の議会閉会中の所管事務調査が開催され、9月5日の本会議において、厚生経済常任委員長から調査報告がありました。その概要をお知らせします。

◆調査事項

- ・総合保育園の建設計画（設計等）について
- ・農業委員の報酬等について

◆調査報告

1. 総合保育園の建設計画（設計等）について

当局説明

基本設計の概要と、今後のスケジュール案については既に説明したとおりで、現在は実施設計の最終チェックを行っている。今後8月までの日程は、集成材等の木材の原材料発注、建築確認申請、建築工事等の発注を予定している。

質 問

この場所に建設するにあたり、ハザードマップとの関連で様々な議論がなされてきたが、この図面を見る限り、それらを踏まえて当局がどのような水害対策をとってきたのかははっきりしない。これまでの委員会の質疑の中で、土盛りをして云々との議論もあったわけだが、その点はどうなったのか。

答 弁

基礎部分の合計を加えると、建物の1階の床の高さは今の道路より概ね90cm高くなることになる。

意 見

この辺りは風が非常に強く、図面上の園舎も風を抱くような位置関係になっていると思われる。防風・防じん対策を初め、園庭についても芝生を張るなどの対策をあらかじめ講じてもらいたい。

2. 農業委員の報酬等について

当局説明

新潟県内の農業委員会の報酬の比較では、五泉市は20市中、会長職で15番目、一般委員で13番目となっている。また下越地区では、新潟市を除く新発田市、阿賀野市、胎内市、村上市、五泉市の5市中、最低となっている。

意 見

農業は食の原点であるが、昨今の農業行政は非常に厳しいものがある。足腰の強い農業を作るためには、農業委員のリーダーシップが必要だが、なり手が見つからない現状では、近隣の4市と比べて余りにも安い五泉市の農業委員の報酬を、適正な水準に引き上げることも一つの方法ではないか。

広野 まさる



通学路の安全対策

問 道幅の狭い生活道路での死亡事故が増加している。全国で緊急合同総点検が実施されたが、点検の結果をインフラ整備に含めた実施計画を立て、目に見える対策を継続的に行うべきだ。

答 緊急合同総点検での要望箇所は各関係機関で検討していく。今後も合同での点検が望ましい。努力して行く。

都市計画道路は完成後完成率3割弱で、計画から時間が立っており、都市計画道路の見直しを行い安心安全な道路整備を進めて行きたい。



狭い道路の安全確保を

校庭緑地化について

問 熱中症対策、環境教材として校庭を緑の芝にするべきだ。保育園を検討して行くべきだ。

答 長い年月継続して維持管理を行う事が難しいと考えている。総合保育園については整備をして行きたい。

当局報告

本会議初日の9月5日、市長から次の2件の当局報告がありました。

赤海2丁目地内における土壌汚染について

土地所有者が赤海2丁目地内で実施した土壌ガス調査で、有害物質であるテトラクロロエチレン等が検出されたとの報告を、8月29日夕方に県から受けた。

このため、関係地域に周知する文書を配布するとともに、給水所を3カ所設置して給水にあたった。

31日、県が行った井戸水への混入調査の結果報告があり、採水した全ての地点で有害物質が検出されなかったため、関係地域に周知して給水活動を終了した。

一人暮らし高齢者の孤独死について

8月中旬以降、一人暮らしの高齢者が3人、相次いで亡くなっているのが発見された。

暑い日が続くと予想されたことから、8月6日に市内高齢者福祉関連施設等に熱中症予防の啓発を行い、民生委員児童委員のみなさんにも熱中症に関する注意喚起のリーフレットを送り、呼びかけ等をお願いしたところであった。

8月29日には、孤独死事例が2件となったため在宅介護支援センターと民生委員児童委員にお知らせし、高齢者への支援をお願いした。

高齢者の見守り活動等については、関係機関等との協議を進め、連携の強化や対応策の検討などを行ってまいりたい。

意見書の提出

9月定例会では、意見書の提出に関する議員発議5件が可決され、次の意見書を国会や関係省庁に提出しました。

- 「教育費無償化」の前進をもとめる意見書
- 「ゆきとどいた教育」の前進をもとめる意見書
- 地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書
- C型肝炎患者の救済に関する意見書
- 「脱法ドラッグ」とりわけ「脱法ハーブ」に対する早急な規制強化等を求める意見書

※意見書

地方自治法第99条の規定により、議会は当該普通地方公共団体の公益に関する事件につき意見書を国会又は関係行政庁に提出することができる。

9月定例会の請願について

次の2件の請願を採択しました。

●「教育費無償化」の前進をもとめる請願

提出者：新潟県公立高等学校教職員組合執行委員長
熊谷直樹（新潟市中央区）

紹介議員：猪熊 豊

●「ゆきとどいた教育」の前進をもとめる請願

提出者：新潟県公立高等学校教職員組合執行委員長
熊谷直樹（新潟市中央区）

紹介議員：猪熊 豊

次の請願を不採択としました。

- 五泉市議会議員は、五泉市内に「生活の本拠」、居住実態がなければならない。議員本人だけが五泉市内のアパート等に住民登録し、実際は、市外に妻子と「生活の本拠」を置いている、このようなことがあってはならない。このような疑惑を解明するため、五泉市議会として、疑惑をもたれている議員は自ら率先して、電気、水道、ガス等の公共料金の使用実態を明らかにし、政治倫理の確立を強く求める請願

提出者：木伏 茂（新潟市秋葉区）

紹介議員：安中 聡

編集後記

今回の議会の中で、『ゆきとどいた教育』の前進をもとめる請願が採択された。現行の35人以下学級の定員を小・中・高で30人学級を実現することを目標としている。昔は45名くらいの生徒をひとりの担任でそれなりにマネージメントをしていた。現在は、35名でも生徒・先生・親を取り囲む教育環境が変化し諸々の問題が起きている。定員を減らしたからといって、生徒の教育・進路・生活やいじめの問題の解決には、もう寄与しない気がする。定員を減らす「量」での問題解決から「質」へと変わらねばならない。それには定員はそのままでも、複数担任制はどうか。子供たちに接する目を複眼で見なければ、問題を見落したり、見過ごしたりしてしまうのではないか。（松井 聡）

委員長 佐藤 良民
副委員長 鈴木 渉
委員 猪熊 豊
阿部 周夫
松井 昭一
伊藤 浩
佐藤 浩

議会に関するご意見・ご要望をお寄せ下さい。

議会事務局 ☎(43) 3911 / E-mail:gikai@city.gosen.lg.jp / URL:http://www.city.gosen.lg.jp